

東南アジアの自然と農業研究会

第 124 回研究例会のご案内

第 124 回定例研究会を開催いたします。今回は、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科の山口哲由氏に下記のように報告していただきます。皆様のご参加と活発な討論を期待してお待ちしております。

記

日 時： 2006 年 2 月 24 日（金）午後 4 時～午後 6 時

会 場： 東南アジア研究所 共同棟 3 階講義室
京都市左京区吉田下阿達町 46
川端通り荒神橋東詰め

話題提供者： 山口 哲由 氏（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科）

話 題： 「東南アジア大陸部からチベットにかけての生業構造の変化」

要 旨：

雲南省は、東南アジア大陸部からチベット高原へと繋がる地域であり、この地域は生業形態が専門的な牧畜へと変化していく地域であり、地形的には海岸部から内陸の山地を経て高山帯へと変化する地域である。これらの地域における生業の変化をどのように理解できるのかを、発表者がこれまで調査をおこなってきた雲南省シャングリラ県の事例に基づいて検討していきたい。

発表では、農耕地域である元陽県（ハニ）や麗江県（ナシ）から、半農半牧地域である徳欽県（チベット）や四川省馬爾康県（チャン）、専門的な牧畜地域である理塘県（チベット）などといったさまざまな形態でおこなわれている生業やそれらの地域における生態環境もスライドをまじえて紹介します。

問い合わせ先： 小坂康之 京都大学東南アジア研究所

Tel. 075-753-7333 mailto: kosaka@cseas.kyoto-u.ac.jp

星川圭介 総合地球環境学研究所

Tel. 075-229-6155 mailto: hoshi@chikyu.ac.jp

田中耕司 京都大学東南アジア研究所

Tel. 075-753-7307 mailto: kjtanaka@cseas.kyoto-u.ac.jp

ホームページ： <http://www.cseas.kyoto-u.ac.jp/seana/>